

1月の予定

10	火	全校朝会 席書会(5・6年) 委員会活動
11	水	あんぜんデー 発育測定(5・6年) 席書会(3・4年)
12	木	B時程 発育測定(1・2年)
13	金	たてわり班活動 校内書き初め展開始(～20日) 学校公開日 発育測定(3・4年) 原爆先生の授業(6年) スーパーマーケット授業(3年)
14	土	学校公開日 けん玉教室(1年)
15	日	
16	月	ブックトーク(3年)
17	火	全校朝会 ポニースクール(1・2年) カルビー出前授業(5年) 選挙体験学習(6年)
18	水	クラブ活動(3年クラブ見学)
19	木	
20	金	児童集会 避難訓練 ブックトーク(4年)
21	土	
22	日	
23	月	連合作品展見学(4年) ユニセフ集会
24	火	音楽朝会 4時間授業(1・2年) 新1年生学校説明会 ユニセフ募金
25	水	4時間授業(全学年) ユニセフ募金
26	木	ユニセフ募金
27	金	児童集会
28	土	
29	日	
30	月	クラブ活動
31	火	体育朝会 ももにんピック冬(持久走)開始



ももにのUD

特別支援教育コーディネーター

今回は、特別支援教室 COSMOS ルームについて紹介します。COSMOS ルームは、学習面や行動面で個別の支援や指導を行うことができる教室です。子どもたち一人ひとりの学校生活における困りを軽減したり改善したりし、学級での学習や生活が安心してできるようにしていきます。

COSMOS ルームでは、一人ひとりの子どもに合った指導計画を立てて学習をすすめていきます。人

小中連携教育協議会

小学校と中学校の学びの連続性を図ること、学力向上を目指すこと、同じ中学校区の地域に開かれた教育をすること、教職員の連携意識を高めることをねらいとして小中連携教育協議会が開かれています。1回目は5月に、2回目は12月に行われ、本校から全教員で参加しました。

本校が参加する協議会は、中野中学校区と中野東中学校区に分かれています。中野中学校区では中野中、桃花小、平和の森小、桃二小の教員が集まります。中野東中学校区では、中野東中、塔山小、谷戸小、白桜小、桃二小の教員が集まります。小・中の授業を参観し、育てたい学力を共有しながら、授業の行い方やタブレットなどの教材・教具の活用方法について話し合ったり、各校の取組を紹介し合ったりしました。

校内書き初め展

期間：1月13日(金)～20日(金)

場所：各教室の廊下壁面

平日は、15時45分～18時

14日(土)は、14時～18時

を鑑賞時間とさせていただきます。

※15日(日)は実施しませんのでご注意ください。

1・2年生は硬筆、3～6年生は毛筆です。全校の子どもたちの作品も合わせてご覧ください。

◎生活目標「礼儀正しくしよう」

生活指導主任

学芸会では、一つひとつの言葉を大事にし、お互いを信頼し合って劇を演じました。言葉は、人と人をつなぐコミュニケーションとして重要です。相手に対して礼儀正しく接することができる気持ちよく過ごせます。全校で、礼儀正しい行動への意識を高めていきます。誰に対しても自分からすすんで挨拶する、優しい言葉遣いをすることなども指導していきます。いじめを防ぎ、優しい穏やかな雰囲気の中で、安心して過ごせるように、優しい言葉遣いで言葉や思いを伝え合うことを心掛けられるようにしていきます。

子どものために 子どもとともに 保護者・地域とともに歩む 桃二小



＜教育目標＞

- ◎ 考える子
- 思いやりのある子
- 元気な子

－ 学校便り －

＜桃二小ホームページ＞ <http://nk-momo2-e.a.la9.jp/>



～開校101周年～
令和5年1月10日(火)
No.13(1月号)

中野区立桃園第二小学校

校長 山崎 義弘

「天才たちの未来予想図」と「リスキリング」・「リカレント教育」と新時代の学び

校長 山崎 義弘

新年 明けまして おめでとうございます。本年も、「子どものために 子どもとともに」をモットーとして努めてまいります。引き続き、ご支援・ご指導を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

「天才たちの未来予想図」からの私の学び

年末に、みなみの小学校の研究発表会で、ロボットクリエイター・工学博士の古田貴之さんの講演を聴きました。また、冬休みに『天才たちの未来予想図』(高橋弘樹編著 マガジンハウス)を読みました。どちらの内容にも、AIを活用した未来に向けた取組が示されていました。「自動車事故」「今の仕組み・ルールの弊害」「ミスマッチ」など、私たちが生活していて「困っていること」「嫌だなあと思うこと」の原因を柔軟で新しい視点で分析し、その解決のためにAIを活用し、私には到底思いつかないような取組が、実際に行われていることを知りました。最先端の知性に学び、心がわくわくしました。新しい時代を見つめ、未来予想図を描きながら、子どもたちのための教育に取り組んでいきたいと思いました。

元日の新聞を読んで

元日のいくつかの新聞に目を通しますと、東欧の戦争、隣国の軍事増強に関わる見出しが多く見られました。「これだけ科学文明が発達し、国境を越えた人の往来や経済のグローバル化が進んだ21世紀の時代にあって、戦争という蛮行を止める策を、人類がなお持ち得ていない」(朝日新聞社説 1月1日)のかと、もどかしさと悲しさを感じます。人々の平和を脅かす脅威に対する仕組みを構築しなければならない、という課題に直面している現代なのだと感じます。

「リスキリング」と「リカレント教育」

元日の新聞の中で「リスキリング」(学び直し)という言葉が目に残りました。「リスキリング」は、「Re-skilling」がもともとなった言葉で、経済産業省のHPには、次のように示されています

「新しい職業に就くために、あるいは、今の職業で必要とされるスキルの大幅な変化に適応するために、必要なスキルを獲得する／させること」

「リスキリング」は、スキルの新たな獲得ということなのでしょう。日本経済新聞には、「働き手の学び 会社の未来開く」という見出しで、リスキリング制度を導入した会社、応募した社員による変革が記されていました。新しい課題を見つけ、その解決に向けて新しい知識・技能を学び、新しい仕事に取り組むということは、今後必要であり、当たり前のことになっていくと思います。

私が、大学生だった30数年前には、「リカレント教育」という言葉が聞かれるようになっていました。経済産業省のHPでは、「リスキリング」は「リカレント教育」ではない、と示されています。「リカレント」は「繰り返す」「循環」という意味がありますから、「リカレント教育」は「繰り返しの教育」「繰り返しの学び」と言った方がよいでしょうか。学校教育から離れて社会に出た後も機会を作って教育を受け、仕事と学びを繰り返す、ということだと思います。

新時代の学びに向けて

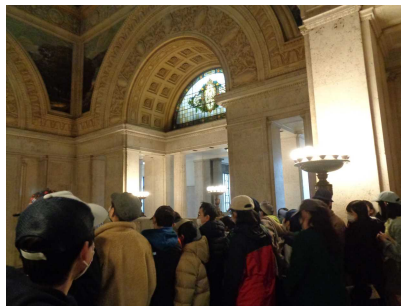
「リスキリング」にも「リカレント教育」にも、共通しているのは、個人の学ぶ意欲だと考えます。私は、ここ数年の社会の変化を受け、教育は、「個別最適化」という新時代に入ったと感じています。学校で友達と対話しながら問題解決すること、学校ではなくインターネットやSNSでつながったコミュニティで学ぶことなど、学び方は多様になっています。加えて、人生100年時代の現代、個人が学びたいという意欲をもったときに「いつ学んでもよい」ということにもなっていると考えます。アップルCEOのクック氏が絶賛する世界最高齢のプログラマー若宮正子さんは、60歳を迎えてパソコンを、80歳を迎えてプログラミングを始めたそうです。私たちは、未来を担う子どもたちのための小学校として、子どもたちが将来自分で学びたいと思ったときに必要な「読み」「書き」「計算」の力とともに、学びたい意欲を育てていきたいと考えます。そのために、「学ぶこと」「知ること」「できること」が楽しいという経験を子どもたちがたくさん経験できるようにしていきたいと考えています。

社会科見学（6年）

6年生は、12月23日（金）に国会議事堂と浅草の見学に行きました。国会議事堂では、荘厳な雰囲気に包まれながら、日本の政治の中心であること、国の大切な法律が決められている場所であることを肌で感じました。普段見ることができない本会議場や中央広場などを直に見ながら、「あそこで答弁がなされているのか」「歴史が詰まっているなあ」といった感動を伴った声が聞かれました。

浅草では、歴史の学習の中で江戸時代の文化を学んでいたことを踏まえ、江戸時代の文化が今もなお残る浅草のまちの様子に関心を高めていました。浅草寺や仲見世通りにある、昔ながらの建物や店など、時代は変わっても、文化や伝統が引き継がれてきていることに感心していました。

江戸、明治、大正、昭和と続く近代日本において、政治の象徴である国会議事堂と文化・芸能の象徴ともいえる浅草のまちを見学し、日本の素晴らしさを感じることができました。



区連合音楽会(5年)

12月6日（火）に、なかのZERO大ホールで中野区立小学校連合音楽会が行われました。本校からは5年生が出演しました。連合音楽会は3年ぶりの開催となりました。今年度は演奏形態や使用楽器を各校で工夫して本番に臨みました。保護者の方にもご参観いただき子どもたちは張り切ってステージに立っていました。1曲目は「ドラゴンクエスト」、2曲目は「エル・クンバンチェロ」を演奏しました。どちらも難しい曲でしたが、子どもたちは一生懸命練習に取り組んだ成果を本番で発揮していました。他校の演奏も聴くことができ、充実した連合音楽会となりました。



音楽朝会で演奏して、感想の言葉と応援の拍手をたくさんもらいました！

外国語活動

3、4年生の外国語活動の授業では、言語活動を通して子どもたちにコミュニケーションを図る素地となる力を育成できるように授業を工夫しています。言語活動は、実際に英語を使用して互いの考えや気持ちを伝え合う活動です。

言語活動を行うには、目的や場面、状況の把握が大切です。3年生の「This is for you!」の単元では、感謝の気持ちを伝えるカードを作ることが目的に活動しました。カードに使う形を集める場面や状況の中で、「What do you want?」「A pink heart, please!」などと、やり取りをしました。実際のコミュニケーションを通して、外国語の力を身に付けられるように指導していきます。



学芸会

協力 全力 助け合う
～想いを劇に 輝け学芸会～

12月15日（木）、16日（金）、17日（土）に学芸会を行いました。子どもたちはこれまでの練習の成果を発揮し、登場人物になりきって表現していました。照明や背景、衣装や小道具まで、友だちと助け合い、協力して一つの劇を作り上げました。表現することの喜び、自分の仕事をやり遂げた経験を、これからの生活に生かしてほしいと思います。

鑑賞日には、たくさんの保護者の皆様、地域の皆様にご参観いただきました。学年ごとの入れ替えや座席での約束、入退場の順番、撮影場所の指定などの様々なお願いにも、快くご協力いただきました。ありがとうございます。皆様のご理解とご協力のもと、スムーズに学芸会を実施することができました。心より感謝いたします。



1年生「そんごくう」



2年生「スイミー」



3年生「夢どろぼうウンパッパ」



4年生「オズのまほう使い」



5年生「エルコスの祈り」



6年生「人間になりたがった猫」

学校保健委員会報告

12月2日（金）に学校保健委員会を開催しました。学校保健委員会は、学校医や保護者の皆様と、本校の子どもたちの健康課題について情報を共有する場として、毎年開催しています。

各学校医の先生方からは、本校の子どもたちの定期健康診断での様子や、最近の健康問題についてお話いただきました。また、講演では、東京都姿勢調整師会の塗木洋平先生をお招きし、「子どもの姿勢とタブレットの付き合い方」についてお話していただきました。正しい姿勢や脊柱側弯症、タブレットとの付き合い方、姿勢をよくするために大切なことなどについて教えていただきました。

ご参会いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

